

ネット経由で授業を受けるために

- 必要なデータ量は
 - LIVE 配信で 90 分授業の場合, 100~300MB 程度
 - 資料の共有だけだと必要量は少し少ない
 - 通信環境に依存
 - 他のアプリもデータ容量を消費するので注意
 - 一コマ 200MB とすると 10 科目 4 週間では最低 8GB は必要
 - 通常の通信容量も必要
- 通信の方法は次のどれに当たるかチェックしてください
 - スマホのみ
 - ◇ テザリングできない
 - ◇ テザリング可能
 - (自宅|アパート)で LAN が使える
 - ◇ 通信速度は
 - 動画が再生できるスピードの回線 (YouTube では 240Kbps 程度が必要)
 - 動画再生が困難な回線 (目安: YouTube の再生がとぎれとぎれになる)
- PC の準備
 - スマホで受講することも可能 (画面小さいけど)
 - 動画での受講に PC 特別なスペックでなくても大丈夫
 - ZOOM はアプリのインストールが必要
- 通信容量は
 - スマホだけの場合
 - ◇ 上限あり 8GB 以上か
 - ◇ 上限なし テザリングも上限なしか
 - スマホ以外の場合
 - ◇ 上限なし
 - ◇ 上限あり 8GB 以上か
 - **大手 3 社は学生の通信容量の上限を緩和中** (各自要確認)
- 授業の方法
 - ライブ授業
 - ◇ Google Meet
 - ◇ YouTube
 - ◇ ZOOM
 - ◇ e-Alps
 - ビデオ授業
 - ◇ 授業の録画をダウンロードして受講
 - 対面授業は 5 月 11 日以降開始予定
- LIVE 配信授業の対策は
 - PC で接続するために
 - ◇ テザリングできる機種ならば通信契約をテザリング可能なオプションに変更する
 - ◇ PC の接続をあきらめてスマホで受講する
 - データ通信容量が少ない
 - ◇ 増量可能ならば増量する
 - ◇ インターネット回線を引く
 - ◇ 新たに回線を確保する
 - ◇ 格安 SIM を探す (mineo の場合, 6GB=1,580 円)
- 通信速度が遅い
 - 増速可能ならば増速する
 - 新たに早い回線を確保する
- 大学の準備としては次のようなことを実施/検討しています
 - ◇ 学生の通信状況の確認
 - ◇ 通信方法/容量の確保
 - ◇ 録画された授業のダウンロードを可能にする